

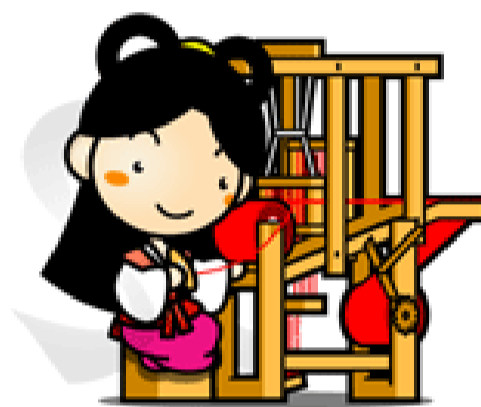
7月7日

〜織姫と彦星が一年に一度だけ会える日



# 七夕

牛の世話をするのが仕事の彦星と布を織るのが仕事の織姫は仲良しで結婚しましたが、仕事をせずに遊んでばかりいました。怒った神様はふたりを天の川の右と左に分けてしまい、ちゃんと働いたら年に一度だけ会わせてあげると約束しました。それからふたりは仕事をがんばったので、約束どおり7月7日の七夕の日に会えるようになりました。



## 《七夕》

五節句のひとつ。中国から伝わった裁縫などの上達を願う「乞巧奠」という風習と、日本古来の「棚機津女」という伝説が結びついたものが、七夕の始まりだといわれています。奈良時代から宮中行事として行われ、奈良時代には広く知られるようになりました。



## 《そうめん》

諸説ありますが、元は「素餅」という小麦粉と米粉を練り、縄のようにねじって作った中国のお菓子を食べていたのが、そうめんを食べる習慣として残ったという説があります。また、七夕には麦の収穫祭という意味があり、麦餅を作って供えた民間の習俗と合わさったものともいわれています。地方により、飯は七回食べるのがよい、という習俗もあるそう。

【素餅】

